

Q

昔ながらの間口の狭いウィンドーケースを改良したいのですが、ポイントはどこですか？

現在設置してあるウィンドーケースは、30年も前のものです。最近になって、一時落ち込んでいた売上げもわずかながら回復してきましたので、この際ウィンドーケースを、可能であれば部分的な改修で、昨今の売り方に対応できるものにしたと考えています。80cmの間口しかありませんが、なるべく工事費をかけずに店舗のイメージを一新する具体策を教えてください。

※照明器具につきましては、従来は蛍光灯等を使用をしてきましたが、発熱量が少なく、省エネで長寿命の『LED』球管の採用もご検討されてはいかがでしょうか。製作コストは多少高くなりますが、施工業者とご相談されることをお勧めいたします。

予算の目安 ★……10~30万円 ★★……50~100万円 ★★★……200万円以上

●アドバイザー:インタープレーン(株) (電話■■■■■■■■■■) ●
(事務所移転に伴い電話番号が変わりました)

A

ダミー陳列機能の設置と「間口感・ボリューム感・明るさ」をどう表現するか！がポイントです。

- 
- ①らん間看板
デザイン性のあるおしゃれな面板に交換し、お店の特徴や明るさを表現しましょう。
※内照式は必須です。
 - ②上部陳列
内照式のダミー陳列とし、下部のダミー陳列部分と合わせて上下で明るさとボリューム感を出しましょう。
 - ③中部陳列
フレキシブル(自在)機能を持つ壁面パネルを設置すると、商品陳列や演出に大変便利です。狭い間口をより広く見せる三角柱型のショーケースが有効です。
 - ④ガラス引き戸
開口部はガラス戸2枚を陳列棚の裏側に収納することで、開放的な接客対応が可能となります。
 - ⑤下部陳列
ダミー陳列用のバックパネルを内照式にすることによって、明るさの表現が可能になります。
 - ⑥戸当たり部分の側板
全面を鏡貼りにすると、反対側のディスプレイ商品も映り、透視感が出るので、狭い間口を広く見せることができます。

予算の目安



(注) 実際の改修工事では構造的に困難な場合があります。